

外国語活動学習指導案

学習者 附属小学校4年3組 35名

指導者 片山 裕子

A L T Edward Kellerman

単元名 素敵なショップを開いて、コミュニケーションを楽しもう
～Thank you カードを作って、歌とともに〇〇さんに届けよう～
(教材—Unit 7 What do you want? ほしいものは何かな?)

1. 単元の目標

プレゼント用のツリーカードを作るために、材料になる色や形、大きさ等身の回りのものについて、欲しいものを尋ねたり答えたりして会話を楽しむことができる。

※なお、本単元における「聞くこと」については目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。

2. 単元について

必然性	お客さんの希望に添うツリーカードを作ってもらうために、色や形、大きさなどを尋ねる
リアル感	友達に色や形、大きさなどを尋ねるためのキーセンテンスとコミュニケーション
楽しさ	友達に色や形、大きさなどに関するやり取りをすることを通して、お客さんが作成しようとしているカードについて会話をする楽しさ
相手意識	お客さんの希望に添うツリーカードを作ってもらうために、分かりやすく伝えたり買い物を楽しんでもらったりする意識

3. 言語材料 (下線は新出表現)

○ What do you want? I want (), please. (), please. How many?

Here you are. Thank you. You're welcome.

[既出] 色 (blue, yellow, red, pink, white)

形 (circle, heart, star, triangle, square)

大きさ (big, small)

数

[期待する既習表現] What color do you like? Do you like yellow?

You want stars.

It's nice. It's wonderful. It's great.

4. 該当する学習指導要領における領域別目標と、本校における Challenge・Can-Do リストとの関連

話すこと [やり取り]	学習指導要領 【CS】	イ 自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うようにする。
	Challenge リスト 【CL】	(イ) 体調や気分を表す言葉や、遊びや曜日、時間などについて、聞き取りやすい声の大きさや速さ、動作や表情を交えながら話したり、うなずくなどの反応を返しながら聞いたりして伝え合おうとする。

5. 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと [やり取り]	色や形、身の回りの物の中でほしいものについて、What do you want? I want ~,please. How many~? などを用いて、尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。	楽しみながらツリーカードを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、色や形など、身の回りの物の中で欲しいものについて尋ねたり答えたりして伝え合っている。	楽しみながらツリーカードを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、色や形など、身の回りの物の中で欲しいものについて尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。

6. 「話すこと [やり取り]」に焦点をおいた単元の指導と評価の計画（5時間）

時	目標（◆）と主な活動（【 】, ○) 【 】=誌面化されている活動	評価			
		知技	思判表	態度	◎評価の観点（評価規準） (方法)
音楽	音楽発表会で歌う曲「ぼくの太陽」の感謝の気持ちを誰に届けたいか考えながら、歌の練習を進める。 〔想定される児童の姿〕 ・お母さんにありがとうの気持ちを伝えたい。 ・両親に、今まで大切に育ててくれたことにありがとうの気持ちを伝えたい。 ・友達に、今まで支えてくれた感謝の気持ちを伝えたい。				
図工 (2)	初めて使う彫刻刀（三角刀・丸刀）の使い方を学ぶため、線、角、彫る向きに気を付けながら、クリスマスツリーを彫る。				
図工 (2)	ツリーの版画を刷る。				
1	◆ほしいものを尋ねたり答えたりする言い方に慣れ親しみ、単元の見通しをもつ。				
	○Ed time ・音楽の時間に歌っている「ぼくの太陽」を話題に出し、気持ちを伝える方法には歌声以外でどんな方法があるか考えるようにする。				

・歌詞カードや版画シート、メッセージカードからどんなものができそうか考えるようにする。
○単元を通した目標を子どもとともに考えるようにする。

素敵なショップを開いて、コミュニケーションを楽しもう～Thank you カードを作って、歌とともに〇〇さんに届けよう～

外国語の授業では、既習の表現を十分に使いながら、会話を楽しむことを確認する。

○Small Talk

：下記のやり取り後、どんな話をしていたか、推測させる。その後、HRT と数名の児童とのやり取りを通して、欲しいものについての言い方に慣れ親しむ。

A: Welcome!

What do you want?

H:I want stars, please.

A: You want stars. OK. How many?

H: 3, please.

A: OK. Here you are.

H: Thank you. (貼る)

○本時のめあてについて知る。

欲しいものを尋ねたり答えたりする言い方に慣れよう

【Let's Watch and Think 1】 P.26.27

：場面の動画を見て、世界の市場と日本の市場のちがいを比べる。

○Activity

：ALT のお店に、お客として一人ずつ買い物に行く。何度も繰り返されるやり取りを聞きながら、言い方に慣れ親しめるように支援する。

○単元の目標を踏まえ、既習の表現で使えそうなものがあるか、考えるようにする。

：Thank you カードを仕上げるために、どんなことを〇〇さんに聞く必要があるか考えるようにする。(相手の好みをリサーチする必然性)

本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。

図工 (モ)

自分のツリーカードの完成図を考える。

ジュール)

2	<p>◆何色の丸シールが欲しいか、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。</p> <p>○Ed time</p> <p>○Small Talk</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>H: What do you want? A: I want blue, please. H: You want blue. OK. How many? A: 2, please. H: Big or small? A: Small, please. H: OK. Here you are. A: Thank you. (カードに貼る) H: It's cute. Do you like blue? A: Yes, I do. H: Me, too.</p> </div> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>お客さんになって、必要な飾りを集めよう</p> </div> <p>*カラー丸シール（大・小）でやり取りを行う。 : スモールトークを聞き、どんな話をしていたか、お店役とお客役が何に気を付けていたか、確認をするようにする。 : 本時で必要な、語彙や表現の言い方を確認するようにする。</p> <p>○Activity</p> <p>: お店役とお客役に分かれて、何色の丸シールが欲しいか、尋ねたり答えたりしながらカードにシールを貼る。(ペア→全体) : 中間指導で、お客役としての自分の姿を振り返るようにする。マイゴールを立てるようにする。</p>				<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div>
3	<p>◆友達のカードに対して、質問したり、感想を伝えたりすることができる。</p> <p>○Ed time</p> <p>○Small Talk</p> <p>: 前時のお客役としてのやりとりが上手になったことを誉め、お店役の会話に注目して聞き取るように促す。</p>				

H: What do you want?
 A: I want yellow, please.
 H: You want yellow. OK. How many?
 A: 1, please.
 H: Big or small?
 A: Small, please.
 H: OK. Here you are.
 A: Thank you. (カードに貼る)
 H: It's nice. What color do you like?
 A: I like green.
 H: Me, too

○本時のめあてについて知る。

お店を開いて、お客さんの対応をしよう

: お店役とお客役が何に気を付けていたか確認し、既習表現の復習をするようにする。

○Activity

: お店役とお客役に分かれて、何色の丸シールが欲しいか、尋ねたり答えたりしながらカードにシールを貼る。(ペア→全体)

C1: What do you want?
 C2: I want pink, please.
 C1: You want pink. OK. How many?
 C2: 2, please.
 C1: OK. Here you are.
 C2: Thank you. (カードに貼る)
 C1: It's cute. Do you like pink?
 C2: Yes, I do.
 C1: Me, too.

: 中間指導で、お店役としてどんなことに気を付けたか交流し合うようにする。言葉を選ぶ際に自分の気持ちが十分に伝えられている子どもを紹介し、広めるようにする。

: 中間指導で、お店役としての自分の姿を振り返るようにする。マイゴールを立てるようにする。

や

【話すこと(や)】の記録に残す評価

◎楽しみながらツリーカードを作るために、相手に伝わるように感想や反応、質問を付け加えながら工夫をして、色や形など、身の回りの物の中で欲しいものについて尋ねたり答えたりして伝え合っている。

(行動観察・振り返りシート記述点検・

動画分析)

図工

インタビューしたことをもとに、〇〇さんが好みそうなツリーカードのイメージ図を考える。

<p>4 (本時)</p>	<p>◆既習表現を使って楽しくコミュニケーションがとれる。</p> <p>○Ed time ○本時のめあてについて知る。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">お客さんがよろこんでくれるお店を開こう</p> <p>○Activity : お店役とお客役に分かれて、どんな形や色が欲しいか、尋ねたり答えたりしながらカードにシールを貼る。(ペア→全体)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>C1: <u>Hello. How are you?</u> C2: <u>I'm good. How are you?</u> C1: <u>I'm happy. What do you want?</u> C2: I want stars, please. C1: You want stars. OK. Big or small ? C2: Small, please. C1: OK. How many? C2: 3, please. C1: OK. Here you are. C2: Thank you. (カードに貼る) C1: <u>It's cute. Do you like pink?</u> C2: Yes, I do. C1: <u>Me, too.</u></p> </div> <p>: 中間指導で、お店役としての自分の姿を振り返るようにする。マイゴールを立てるようにする。</p>		や	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>[話すこと (や)] の記録に残す評価</p> <p>◎楽しみながらツリーカードを作るために、相手に伝わるように挨拶や感想、反応や質問を付け加えながら工夫して、色や形など、身の回りの物の中で欲しいものについて尋ねたり答えたりして伝え合っている。</p> <p>(行動観察・振り返りシート記述点検・ 動画分析)</p> </div>
	<p>◆既習表現を使って楽しくコミュニケーションがとれる。</p> <p>○Ed time ○本時のめあてについて知る。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">素敵なお店を開いて、コミュニケーションを楽しもう</p> <p>○Activity : コミュニケーションを楽しむためには、どんなやり取りがよいか確認した後、お店役とお客役に分かれて、必要な飾りを集め、カードを完成させる。</p>			

	<p>○カードを仕上げている間に、ALTによるパフォーマンステストを実施する。(ツリーカードの頂点の星をALTからもらって完成させることを伝えておく)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>[想定される児童の姿]</p> <p>A: What do you want ?</p> <p>C: <u>I want stars, please.</u> (ゆっくり・はっきり)</p> <p>A: You want stars? OK.</p> <p>What color do you want?</p> <p>C: <u>I want yellow, please.</u> (ゆっくり・はっきり)</p> <p>A: OK. How many?</p> <p>C: 2, please. (ジェスチャーをしながら)</p> <p>A: big or small?</p> <p>C: big, please.</p> <p>A: Here you are.</p> <p>C: Thank you. (ALTのカードを見て)</p> <p>C: <u>It's nice.</u> <u>Do you like pink?</u></p> <p>A: Yes, I do.</p> </div>	や	や	や	<p>[話すこと(や)]の記録に残す評価</p> <p>◎色や形など身の回りの物の中で欲しいものについて、I want ~, please. を使ってALTの質問に答えている。 (パフォーマンステスト)</p> <p>◎自分の気持ちを届けたい相手に感謝の気持ちを伝えるカードを作るために、ALTに伝わるように、聞いてみたいことを質問したり、感想を伝えたりしながら、色や形など、身の回りの物の中で欲しいものについて尋ねたり答えたりして伝え合っている。また、ALTのカードを見て、感想を伝えている。 (パフォーマンステスト)</p> <p>◎自分の気持ちを届けたい相手に感謝の気持ちを伝えるカードを作るために、ALTに伝わるようにゆっくり・はっきりと話しながら、色や形など、身の回りの物の中で欲しいものについて尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。また、ALTのカードを見て、感想を伝えようとしている。 (パフォーマンステスト)</p>
<p>特活</p>	<p>Thank you カードを仕上げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手紙を書く。 ・歌詞カードとツリーカードを貼る。 ・イラストを描く。 ・レイアウトを考える 				

7. 本時の指導

単元名 Unit7	素敵なお店を開いて、コミュニケーションを楽しもう ～Thank you カードを作って、歌とともに〇〇さんに届けよう～4/5時間
本時のねらい	お客さんの希望に添うツリーカードを完成させるために必要な材料について、相手をかえて何度もやり取りを繰り返したり、どんな言い方を付け加えたとお客さんは嬉しいかみんなで考えたりすることを通して、挨拶や感想、反応等を付け加えながら、欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合うようにする。
準備	掲示用キーセンテンス ワークシート 振り返りシート 図工で作ったツリーカード シール
(評価規準)	※本時案に位置付ける
具体的な児童の姿	「You want yellow.」「Do you like stars?」等、相手を意識した会話をしている。 「It's cute.」「It's good.」等、反応を返しながらか話をしている。

時間	児童の活動	指導者の活動 ①評価(方法) ※支援を要する児童への手立て	準備物
5分	<p>Greetings</p> <p>○はじめのあいさつをする。</p> <p>Warming up</p> <p>○Ed time</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・天気や気分のやりとり、小文字の掲示と発音の練習を取り組むようにする。 	小文字カード
5分	<p>Activities</p> <p>○前時までの振り返りをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[想定される児童の姿]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確認(繰り返し) 3? You want 〇〇. ・反応 OK. Me,too. ・感想 It's cute. It's good. It's nice. ・会話を楽しむ・続ける Do you like~? What ~ do you like? </div> <p>○本時のめあてと活動を確認する。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>お客さんが喜んでくれるお店を開こう</p> </div> <p>*喜んでくれる…もう一回行きたい もっとしゃべりたい 嬉しい気持ちになる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前時まで、自分用のツリーカードを完成させるために、お店役とお客役に分かれて活動したことを振り返り、本時はプレゼント用のカードの作成であることを伝える。誰に渡すカードか尋ね、目的意識をはっきりもたせるようにする。 ・前時にどんなお店が素敵だったか発表させた後、本時のめあてを位置付けるようにする。 	キーセンテンス
8分	<p>○Let's talk1</p> <p>:ペアで動画をとり、自分のお店役の姿を振り返り、マイゴールを立てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットで振り返る際、板書の項目ができてきているか確認するように声掛けをする。 	タブレット

<p>20分</p>	<p>○ Let's talk2</p> <p>: お店役とお客役に分かれて、どんな形や色が欲しいか、尋ねたり答えたりしながらカードにシールを貼る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〔想定される児童の姿〕</p> <p>C1: Hello. How are you? C2: I'm good. How are you? C1: I'm happy. What do you want? C2: I want stars, please. C1: You want stars. OK. Big stars or small stars? C2: I want big stars, please. C1: OK. How many? C2: 3, please. C1: OK. Here you are. C2: Thank you. (カードに貼る)</p> <p>C1: It's cute. Do you like pink? . C2: Yes, I do. C1: Me,too.</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① Welcome to happy shop. (呼び込み)</p> <p>② How are you? (挨拶)</p> <p>③ Do you like~? (会話を続ける)</p> <p>④ Merry christmas!(最後の一言)</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・数種類のシールを渡し、お店役とお客役に分かれて、やり取りをするようにする。(ペアでの活動に使用できるシール) ・お客役として、欲しい飾りを伝えシールを受け取り、実際にツリーカードに貼るよう に指導する。その時に、お店役は、相手の カードを見ながら会話を投げかけるように 促す。 ・既習表現を使ったやり取りを行うように声 かけをし、言葉で通じ合う楽しさに気付く ようにする。 ・活動の途中で中間指導を行う。言い方が分 からない言葉の練習、個人の困りをみんな で解決できるようにする。また、素敵なお 店を紹介してもらい、表現の幅を広げられ るようにする。 ・中間指導で十分に意見が出ない場合は、 ALT のお店を紹介し、さまざまな表現に気 付かせるようにする。この場合、子供から 出なかった表現のみ会話に取り入れる。 <p>◎お客さんの希望に添うツリーカードを完成さ せるために必要な材料について、挨拶や感想、 反応等を付け加えながら、欲しいものを尋ねた り答えたりして伝え合っている。</p> <p>〈行動観察・振り返りシート記述点検・動画分析〉</p>	<p>ツリーカード シール</p>
<p>7分</p>	<p>Comments</p> <p>○本時の振り返りをする。</p> <p>○HRT・ALT のコメントを聞く。</p> <p>Greetings</p> <p>○おわりのあいさつをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新しく使ってみた言葉を聞き、会話の幅が 広がった児童を認め、広げる。 ・振り返りシートを書くようにする。 	<p>振り返りシート</p>